

# 「にしあいづ健康ミネラル野菜」で元気なまちづくり事業

## 概要

町民の健康づくりから始まった「ミネラル野菜」は町農業政策の主要施策となり、栽培普及のための生産団体の組織化、栽培用パイプハウスのリース、栽培指導員の配置などに取り組み、栽培面積は約15ヘクタールに拡大している。しかし、栽培農家の高齢化や担い手不足により今後の生産減少が懸念される。

今後直売所面積の拡大等により需要が拡大する見込であることから、生産面積拡大による産地化を目指し、農家所得向上と元気な農業経営による地域の活性化を図る。

## 事業の内容

### 事業の内容

- ◆普及拡大プロジェクト～ミネラル栽培のメリットを知って頂くための講演会、先進地視察、土壌成分分析等により新規取り組み者の誘導と栽培技術向上を図った。
- ◆生産拡大プロジェクト～果樹の試作のための新規作物栽培調査、省力化により生産性向上と栽培拡大につなげる農業用機械整備補助、栽培拡大補助により生産拡大を図った。
- ◆販路促進プロジェクト～成分分析による付加価値農産物のPR及びその結果を使用した販売戦略、商標登録、年間を通じた販売を調査するための直売所集荷調査により、販売促進を図った。

### 総事業費

10.1百万円

### ポイント

一般野菜との差別化を図るためミネラル野菜の成分分析をした結果、糖度やビタミン、ミネラル分が高いことが証明された。この結果を基にリーフレットを作成し、販売拡大につなげることにした。

また、機械整備や新規作物試作など今後の生産拡大への基盤整備ができた。

## 事業の成果

高齢化や後継者不足によりミネラル野菜の生産農家数と栽培面積が減少していたが、平成26年度は共に増加(生産者112戸→121戸、作付面積1,536アール→1,610アール)し、出荷高も97,547千円から113,699千円に増加した。平成28年度に直売所が拡大することから、ミネラル野菜のブランド品としての定着と販売促進を進め、農地の有効活用と地域活性化を図る。

## 福島県西会津町



農業講演会



認定圃場看板



登録商標「ミネラルっ娘」